

皆さま、今日は！お久しぶりですね。

今回はこがっち通信をお休みさせていただきますました。寂しかったですが、<sup>♡</sup>爆笑

こがっちが入ってませんよ〜と言うご連絡を数名の方からいただきました。書きたい放題の文章を待って下さって…本当にありがとうございます

まずは、近況報告させていただきますね。

七月、八月はとも忙しかったです。なんでもこんなに忙しくするんですかね〜？

「古賀さん、マジで忙しすぎ！」なんてメッセージも頂きました笑…でも、やれました。追いつめられた感なく、消化して行ったのが、今思えば、私を越えた流れがあって、そこに巻き込まれて気づくと運ばれていたみたいですね。お手伝い下さる人も巻き込まれて下さって…<sup>☆</sup>…何が正しいのか間違えなのか…笑

七月はお中元シーズンなのでお店もそれなりに忙しく、その中に、縁あって青森の女性シンガー佐々木真央のワンマンライブを五回も開催しました。その内の一回は禅の会の第二五〇回とジョイントしました。<sup>♡</sup>ご参加下さいました皆様、ありがとうございます。

涙する方もおられ、柔らかく不思議な響きが心の琴線を揺さぶる歌声だったようですが、それもさることながら、スター性という天性の魅力が神様から与えられていると言うか、ファンとはこうやって出来て行くんだと言うのを見せてくれました。真央ちゃんは古賀さん

は変わってる、不思議な人って言いますが、私から見たら彼女こそ不思議ちゃんです。

なんと、アンコールの声に推される様に、10月5・6・7日にライブ決定しました。今回は東京からシンガーソングライター倉沢よしえという個人的な憑依系シンガーのお友達と一緒に来ます。この人も変です。

10月は福岡市のキャナルの野外ステージでも歌います。何か持ってるんでしょうね。次々と話が決まります。本当に不思議な子です。七月に三泊四日、我が家で寝食共にして、ありのまままで正直でワガママで面白い子でした。信頼してくれて本音でぶつかって来るので刺激的です。縁が続くようなので彼女の成長も見守れると嬉しいです。

そして、八月に入ると、みんなの学校の木村泰子先生に学ぶ、まるっと一日学習会も開催致しました。

千人でみんなの学校を見よう！プロジェクトの4回目の学びと言う事で、定員も30名に縛り、朝10時から20時までのディスカッションも含めた10時間。その後、懇親会まで入れるの12時間の予定で計画をしました。泰子先生は早朝5時過ぎにご自宅を出発して、9時過ぎに小倉駅到着。新大阪駅までご自宅から一時間半かかるそうです。そして、

「今日は12時間労働です」と、お迎えに行った私に、  
「こがっち、ブラック企業やで〜」って、笑いながら言われました。

結局、20時までの学習会が延長されて、参加者も時間の経つのも忘れるほどの集中で、21時30分終了、懇親会は残り20分と言う有り様でした。<sup>♡</sup>抵抗せずの流れです。

しかも、翌日は、午後から山口県での講演会と言う泰子先生を午前中またまたブラック企業<sup>↑</sup>と使います。

「小学生〜高校生集合あり！木村先生と本音で語る座談会」なるものをお願いしました。こちら、10名の定員に、14名の参加。

最初、「親から行かされた感」満々の子どもたちは、壁にへばりついていました。でも、泰子先生は集まりなさいとか、何か話したら？とか一切言いません。が、徐々に子供たちが先生の周りに近づいて行く様子は圧巻でした。自分の受けたイジメや悩み等、ぼつぼつと話し出す子ども達。

現教員2人も学びになると良いなと思いい同室してもらいました。

こちらの座談会も11時30分には終了して小倉駅に向けて出発の予定でしたが、ギリギリ延長で、最後の最後まで子ども達と記念撮影をしたり、サインしたりで、45分に泰子先生をストップして↑強制連行状態(笑)で、車に乗り込んでいただきました。ぎりぎりセーフの小倉駅新幹線。みんな笑顔で良かった〜流れに巻き込まれ、神技の往き！

と、こんな目まぐるしい夏！暑い夏！  
そして、八月の禅の会は小石原森の家でした。縁に癒されホンワカムードの禅の会。やっ

ぱりイイですね。避暑にも最高です。終盤にちよいと意志の疎通…巻き込んだじやった皆さん、ごめんね。大人げないのがちです。

で、話は変わりますが、8月で小石原森の家での禅の会は取りあえず休止します。冬じゃないけど…冬眠(笑)。

現在、森の家での活動も五年目なのですが、管理人さんが見つからなくて、やはり、スタッフの負担も大きく、時間と管理と維持費に追われているのが正直なところです。

また、子ども達の安心できる場所を提供し、そして、それが少しでも収益を生むと森の家も維持できると思ひまして、放課後等デイを立ち上げましたが、人材不足や数々のアクシデントですっきりとスタート出来ず、結局、こちらも休止しました。人事は神事と時を待ちましたが、まず、私自身に経営力も資金も有りませんでした。そして、デイに関して色んなことを学べば学ぶほど私がやる事は、これではない。と思うようになって行った事も休止への流れに繋がったのかも知れません。資金を生かせず申し訳ございません。

森の家は古賀さんの修行だから…と大敬先生に言われましたが、この修業は中々手ごわかったです。でも必要だったと思ひます。森の家がある事で、繋がった頼もしい出逢いも有ります。森の家で学んだ事も沢山あります。関わりの中で成長して行く皆さんの姿も見て頂きました。ですよね。

今までの私の人生の様に、この点と点が線

となって未来に繋がるのだと言う事は解ります。本当にありがとうございました。

また、前回のことがちでお伝えしましたが、ちようど、タイミングが重なるように、北九州市若松区の海辺の建物をいただけることになりましたので、正式な名義変更が終わりましたらそちらも利用させていただきたいと思っております。

実は6年前に、禅の会の道場となる場所を探していた時、最初の目標は、直ぐに行けて、お世話が出来る様に私の職場から車で15分圏内、出来れば海が見えるところ…でした。

ところが、一年半探しましたがそんな場所に出会えず、行きついたところは緑いっぱい的小石原の森の家でした。

そして、5年目に…今回、いただくことになった海辺の建物は、正に車で15分圏内なんです。なんか、不思議な奇跡のような出来事です。よね。60畳の大広間もある。

もう、こんな事は、引き寄せとか、思考の現実化などと言う範疇の物ではないです。逃げも隠れもしませんよ！的な事じゃないかと思うのです。

差し当たり、9月、10月は、古巣の小倉北区の菅原神社で禅の会を開催します。遠くて小石原に足を運べなかつた皆様には朗報ですよ。どうぞお越してくださいね。

この一、二年の経験は私の中にも大きな気づきと変化があつています。

森の家が出来て、大敬先生の全国行脚が始まつた三年前。私にはいつの間にか横糸の王冠が付いていました。皆さんもそんな風に私の事を認識されていたと思ひます。

当時の私は、大敬先生の横糸としてゆるぎない確信と使命感に燃えていました。大敬先生からの学びが大きければ大きいほど、自分の横糸の役割を怪獣にしていました。

全国で学びの友を増やし、大敬先生の教えを伝える同志が増える事で世界は平和と調和の中でひとついノチに向かうんだから…私は横糸として、その拠点を全国に作るんだ。などと息巻いていましたね。3歩で日本列島縦断なんて夢見てましたね。

ところが、その怪獣に縛られて、今思えば、くねばならない。を自分や、他者に沢山課してましたね。以前、大敬先生が、古賀さんは深く考えないので相手の本心に気が付かない、相手の気持ちに分からないと言う様なことをおっしゃられました。

凄く悩みました。私に分かり合おうとすると、相手が逃げるのもそうだと言われました。本人も気が付いている弱点を、指摘するから、逃げて行くんだとも教えられました。

私と一緒にやってみようか、分かれたいと思ふ事も、分かれ合わなくて良いとおっしゃるのです。私は、弱点を指摘して相手をいじめてるのではなく、大敬先生の学びを伝えるにおいて、何故、そうされるのか分らないのです。だからお話しして分かれ合いた

いのでした。

でも、そうする必要はない…平行線と言う決断を、初めて痛みとして感じました。

受け入れてもらえない、拒絶される孤独も味わいました。

そのうち、段々、禅の会をやってる事すらも情けなくなってきたのでした。

そうするうちに、私の怪獣は小さくなって行きました。私がやらなくてはいけないものなんて無いのかも知れないな…などと思いがちになりました。そうか、私は横系なんてものに縛られてたんだって思うようになって来ました。

そして、私は大敬先生の横系の古賀美和子としてココに存在しているのではなく、古賀美和子が古賀美和子をする為に存在しているんだ、と言ふ事に気が付きだしました。

古賀美和子が、色んな洋服に着替えているだけのことで、その本質は、何も持っていないんだと無色透明無味無臭(笑)なんだ、と気が付きました。

なぜ、ぎくしゃくしたのか、なぜ、苦しかったのか…解明したのです。

大敬先生の下で存在する横系なんてないんですよ。ただの横系の服を来た私が居ただけだったんです。母親の服や、娘の服と同じ様に、横系の服を着てただけだったんです。

それなのに付随する、縦系に生かされる横系のイノチになってしまっていて、自分に申し訳ない事してたな…って。

でも、ここまで追い詰められたからこそ、そ

こに行きつきました。だから、全ての関わりに感謝しています。

そうして、私の怪獣は見えなくなりました。だから、これからは、自分のイノチがやりたいと思う事をやり続けたいと思っています。

辞めたいと思った時は辞めればいいし、やりたいと思ったことはやってみればいいと思います。

昨年、木村泰子先生との出会いも衝撃的でした。そして、3月のみんなの学校上映会からスタートして、昨年9月、今年3月、そして8月と、年2回のペースで取り組んでる、木村泰子先生との学び。

大敬先生と泰子先生。静と動。大敬先生を理論の伝達者とする、泰子先生は実践の伝達者だと思っています。

私の中では、お二方の活動は、登り口は別々の様に見えますが、実は同じところからスタートしてるんだと感じて居ます。

表現方法が異なるだけで、同じ世界を見ておられると思うのです。宗教、教育、子どもと言った、興味や関係性の括りの中の教えではなく、全ての人のいのちの尊さをベースにした教えである、と気が付く人はまだまだ少ないかと思いますが、20〜30年もすれば、横並びでみんなが学ぶようになるんじゃないかな、と思うっています。

目標の達成を目的とするのではなく、出来ない事を出来るようにすることを目的とするのではなく、不足を満たすことを目的とする

るのではなく、そのままの完全性を知って、そこからスタートしている尊いイノチの伝道者だと思っています。

本当にこのお二人に出会えたことは、私にとっては大きな気づきのチャンスがごろごろ転がって居る様なものです。

まだまだ、出合いは繰り広げられ、学びの経験は数を増して行くんでしょね。

かかってこい！古賀美和子は息を引き取る瞬間まで、古賀美和子を生きぢやるからね！！

元気になれない。時って、きっと、何か握ってるから…解きにおいで！こがちのところでも良いし、元気アップ禅の会でも、月2回の桑原君のやってるミニ坐禅会でもイイから、顔を出してみ。待ってるよ！！

では、9月・10月禅の会は菅原神社です。

◆第252回元気アップ禅の会  
9月30日 菅原会館

9:45〜正午 参加費3,000円

◆第253回元気アップ禅の会  
10月21日 菅原会館

9:45〜正午 参加費3,000円

十一月は未定です。

ミニ坐禅会 (第2・4木曜日)の予定  
9月13日・27日 20時〜

10月11日・25日 20時〜  
参加費 500円

会場 若松区二島5-4-17 築屋2階  
093-791-0863